へのことば

失敗も成功も 自分が創る 幸せも不幸せも 自分が創る たいが

照光寺だよ

供笥にお華足

発行

真宗大谷派 照光寺 滋賀県蒲生郡日野町内池655 電話(0748)52-2364 有線 2-2384 http://www.shoukouji.net

田

·山本·松

皆さま方の

・里

一 一年に

も

宗祖親鸞聖人の

月

だきました。

いの御

尾・各地区のお敬

を、ご門徒の皆

厚く御礼申し上げ

ありがとう

懇念の賜物と、

お勤めさせていた

ございました。

本堂でのお勤め 1 に御書講 しました。 月十六 のあと、 ただきました。 皆さんとともに、 ぜんざい」 座敷にて 一をい

荘 お内仏 卓に打敷を掛 年忌法要の際の 厳 まず上卓と前

R

飾

ぎぬ)

を忘れずに

ど用意ください。

複数の故

仏壇)

用い、 それぞれお内仏に けてください。 そしてローソ をお供えしま 飯 てお仏供 場合は、休憩の時 り替えください。 への年忌法要)の 公華)、 を新しくお取 ローソクと花 お仏

本堂にて正信偈のおつとめ

年 とも 故 忌 は

れている へを偲 法要 呼ば 香の用 意

みじみと思い起こ ににする場です。 感謝の念を新 そのご恩をし 願いいたします。 をお供えし、ご家 していただく**お焼** お参りいただく をよろしくお 類の方々に 香炭な り、

量壽経 じゅきょう) 」と すことです。 との言葉は 笑顔で愛情の った言葉で話 むり 文字通 ょう 無 きたいものです。 和顔愛語(います。 を歩ませていただ れる」と訳されて 取 大切に日々の生活 ってよく受け入 品の精神を

真宗のつどい」のお知ら

滋賀支部主催の 9 が野洲にて今年も 真宗のつどい」 真宗教団連合 一月十三日 午後一時よ います。 近江六組門徒会で バスが用意され すので皆さまぜ 十分に出発予定 場を午前十 び参加くださ 日野 時 可役

仏事のイロハ ~年忌法要について~

6法事

まるまでに

語 B

いう経典に出

1

0

な

(M)

和の

領仏教

語

١

五.

教

語

ですが、 の外出着)で結構 珠)と**肩衣** 服装は平服 かた 晉段 数 公言 いご) _ とも < 和 葉。 顔 ର 顔 はやわらか 愛 はやさし 愛語 Ù

手のこころを汲み

葉はやさしく、

はやわらかく、 る言葉で、

言 相

表情

で哀 俗 法 生 名

ぜんざいを頂きながらの歓談

悼 前 O の ご敬 意 を 遺 表 徳 弔 ι を ŧ 偲 す。 び 謹

L

編集後記

例 年

なく肌質

日

が

続

名 月 千 五 池 博 様 子 八歳

なか、 との 法

院

釋

勝

道

います。

厳し

「真宗のつどい」

平成22年2月13日 (日)

13時~16時

⊟時

野洲文化ホール (JR野州南口から徒歩2分) 滋賀県野洲市小篠原2142

077-587-1950 13:00 開会式 13:40

外松 太恵子氏 青少年問題カウンセラー、

15:10 アトラクション

胡ボランティアグループ「こんこ舎」)みなさんによる二胡の演奏 15:50 閉会式16:00 終了 のみなさんに

16:00 参加費 無料

お問い合わせ 0748-52-2364 照光寺まで

月 の行事 予定

百 日 丑 月 門徒会 河 原 • 六推会合同役員会 ・蔵王地区お敬 午後

時半

十三日 1 真宗のつどい 午 前 野洲 九 時 半

1 世話方会 午 -後七時

当 番 七 午後六時 前 八時

干六日 十日 岿日 日 月 丹 必 性 地 区 尼講例会 お講

記念講演 福岡県いじめ問題対策審議会委員等

境内の梅 い寒さ 年に \emptyset 寒 冬 くなり、 が 0 ごとに大き >感じられ 気配が少 ずつです 花のつぼみは日 ってきています